

## 【家庭教育支援チーム】

<b>チーム名 (呼称)</b>	府中町家庭教育支援チーム (呼称: くすのき ) URL: <a href="http://www2.town.fuchu.hiroshima.jp">http://www2.town.fuchu.hiroshima.jp</a>
<b>活動開始年度</b>	平成24年度
<b>活動拠点</b>	安芸府中生涯学習センター くすのきプラザ
<b>活動範囲</b>	町内全域
<b>活動財源</b>	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input checked="" type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施
<b>組織体制</b>	<hr/> コーディネーター 5人 ・教育委員1人 ・主任児童委員1人 ・社会教育委員1人 ・公民館運営審議員1人 ・元教員1人 <hr/> ファシリテーター 102人(コーディネーター5人を含む) ・教育委員2人 ・社会教育委員2人 ・民生委員 児童委員2人 ・学校支援地域本部コーディネーター3人 ・子育て支援センター保育士4人・放課後子供教室ボランティア7人 ・PTA役員10人 ・町職員35人 ・その他37人
<b>具体的な活動内容</b>	『親の力』をまなびあう学習プログラム」通称「親プロ」を活用して講座を全町で展開している。 【「親プロ」の内容及び特徴】 <u>内容</u> : 子育てで困ったことなど、日常のエピソードをもとに参加者が話しあい、お互いの不安や悩みに共感しながら、自らの子育てを振り返るプログラム。 <u>特徴</u> : ・いつでも、どこでも、だれとでも使うことができるワークシート形式 ・1グループ5～6名を単位として行う。 ・寄って、話して、自ら気づく参加型講座 ・進行役のファシリテーターが、参加者の自らの気づきを引き出す。
<b>活動を通して感じていること (成果、課題など)</b>	平成26年度実績 ・実施回数51回 ・受講者数856人 ・実施場所(回数) ・保育所(26回) ・小学校(2回) ・放課後子供教室(3回) ・幼稚園(3回) ・公民館(4回) ・子育て支援センター(7回) ・子育てサークル(2回) ・その他(4回) 課題 ・本当に学習して欲しい方が参加されていないと思われるので、地域社会から孤立した家庭への対応など、学習機会の提供方法を工夫する必要がある。

【活動の様子】



『幼稚園』

- ・ 保護者対象の講座の様子。
- ・ アイスブレイクで打ち解けます。



『子育てサークル』

- ・ 未就園児の保護者対象
- ・ 子供同室での講座の様子。